立教大学校友会
横浜立教会 会報
2026年（秋）

発行人：島崎 尚己
編集人：楠本 健司
木村 欣照
横浜立教会発行
https://rikkyo.yokohama

ここ数年幹事会では、立教生への就職支援を何らかの形で対応できないかとの議論が行われてきました。そして校友会とも協議して具体化したのが、今回の講演会の運びとなりました。結婚、出産、育児、介護などのライフイベントを控える中、女性のキャリアパスをどう描いていくのか悩んでいる方も多いことでしょう。今回の講演では、2回にわたって20代から60代の卒業生にこうした課題について語っていただくことになりました。会としては新しい試みとなりましたが、校友会のご協力に感謝するとともに、講演が参加された方々の参考となれば幸いです。

講演会　女性のライフイベントとキャリアパス形成



立教大学校友会と横浜立教会との共催で、「女性のライフイベントとキャリアパス形成」の講演会が10月13日（火）に池袋キャンパスの太刀川記念館で開催され、オンラインを含めて50人の学生とOB・OGが参加しました。



当日は横浜立教会の池田麗子副会長から講演会の趣旨を踏まえた開会のあいさつに続いて世代を超えた4人の卒業生がリレー形式で報告を行いました。



大和証券勤務の宮崎夏海さん（2023年法卒）

広告業界への就活がうまくいかない中、営業活動に関心を持ったことが契機で証券会社に勤務したが、「広い知識、考えて動く力、人との出会い」ができて良かった。社会人になってこれまでは知らなかった良い企業をたくさん知ることができた。こうした経験から、就活に当たっては最初から志望先を絞りすぎずに今まで見てこなかった会社も含めて説明会に参加をする、自分には無理と決めつけないこと、自分の可能性を信じることが必要だと強調しました。

JTB勤務の松本愛さん（2021年メディア社会学卒）

法人営業からスタートし、社内公募にチャレンジしてスポーツマーケティング事業部に勤務。日本ラグビーフットボール協会の女子日本代表の渡航手配や帯同等を担当。自分の頑張りや準備が選手の勝利につながっていることを実感。「やりたいことのためのやりたくないことはやりたいことの一部」との言葉を大切にし、これからもキャリアを見つめ直しながら、結婚後も「自分のことを好きでい続けられる人生を送ること」を大切にしていきたいと話しました。





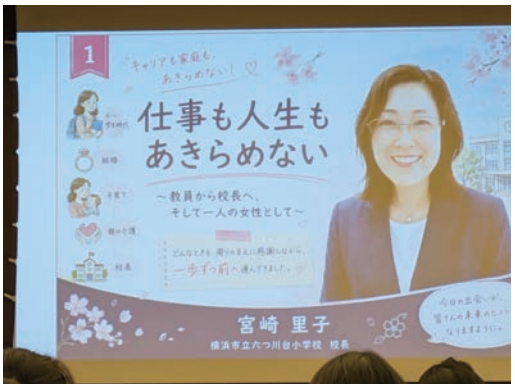


社会保険労務士の長橋知世さん（1993 年観光卒）

結婚、出産、子育ての苦労を経て、43 歳で「私の道を探します！」と家族に宣言して社労士試験に挑戦、猛勉強して 2 年で合格したが就職に挫折、面接すらできない中、やるしかないと 46 歳で開業。今では 5 人の職員体制で 100 社と契約し、仕事は順調に推移。その後女性の起業家支援、女性の就職支援等の活動を推進。「女性の生き方へのメッセージ」として、出産以外はシェアできる、40 年後の自分を思い描く、挑戦に遅すぎることはないことを強調。女性は精神的、経済的に自立し、社会と係ることが大事。女性の意識を変える必要がある、いま家では夫が主夫、自分が働いていることを紹介しました。

横浜市立六つ川台小学校 校長
宮崎里子さん
（1992 年教育卒）





子育て中もキャリアアップへ挑戦し、42 歳で主幹教諭に昇任、責任ある立場になりやりがいを感じた。その後も親の介護をしながら管理職試験に合格して副校長になったが、仕事だけでなく家庭の課題もやってきた。それでも挑戦をあきらめることはなく、53 歳で校長になった。ライフイベントはあっても女性だから、母親だから、年齢的にということにはしばられずにやってきた。この間、「あきらめない、支えてくれる人を大切にする、完ぺきを求めずに自分らしい幸せを大切にする」ことを学んだ。

登壇者の報告に続いて会場やオンラインからの質疑と応答があり、終了後も報告者を囲んで就職活動等について話が進みました。最後に、創業 123 年日比谷松本楼の 4 代目社長で校友会副会長の小坂文乃さんから閉会のあいさつがあり、大変なこともあろうが自分の心を大切にしてほしいと話されました。

＊ 11 月 13 日（金）に第 2 回の講演会があります。18 時から太刀川記念館にて。登壇者は、三井住友海上火災、小学館、弁護士、日立製作所で働く 4 人の方々です。
＊当会会報 2026 年春号にて、女性起業家大賞を受賞された長橋知世さんを紹介していますのでご覧ください。当会 HP からも閲覧できます。











新会員の紹介

（9 月までの入会者です）

石嶺 明子　2020 年（令和 2 年）　現代心理学部・映像身体学科卒





在学時は公認ダンスサークルでの活動や、映画制作に没頭しました。また元々グローバルに興味があったため2年時には「心理学特講」というポーランド・オーストリアへの短期留学、4年時にはマルタへの留学を経験しました。現在は有楽町をメインに、フリーランスで人の身体を変える仕事をしています！実は高校時代に大怪我で車椅子生活を経験し、「身体が自由に動く尊さ」を痛感したことが今の活動の原点です。その後、一般企業でのデスクワークで身体を壊した経験から、現在は理学療法ベースのリハビリ特化資格（ポールスターピラティス）を活かし、不調に悩む多忙なビジネスパーソン向けに、心も身体も元気になるレッスンを実施しています。趣味としては、自然豊かな場所に行くこと、ゴルフ（まだまだ練習中）、サーフィン、パン屋の開拓です。現在蒲田に住んでおり、ほぼ横浜！という親近感と先輩方の温かさを感じ、入会いたしました。先輩方のお話を聞いて勉強させていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

根本 英明　2015 年（平成 27 年）　大学院 21 世紀社会デザイン研究科卒

総会・交流のつどい開催



6 月 28 日（日）午後、横浜立教会総会･交流のつどいを、中華街から近いロイヤルホールヨコハマで開催しました。今年も 50 名超にご参加頂きました。
第一部では島崎会長の開会あいさつの後、総会では 2025 年度事業報告、決算報告・会計監査報告及び 2026 年度事業計画、予算が審議され承認されました。
続いて立教学院の新応援歌「青春と夢の真ん中で」の作詞・作曲を手掛けられた伊藤心太郎さん（1987 年・法卒）によるトークショーが開かれました。小玉ひかりさんが歌う新応援歌も流され、今回制作にあたってのお話からこれからの抱負まで、大変有意義なお話をしてくださいました。トークショーの最後にはジャズシンガーのマミコ・バードさん（1996 年・文卒）から伊藤さんへのサプライズプレゼントが贈呈されました。
第二部の交流パーティでは、島崎会長の挨拶に続き、来賓として参加された校友会の菅原副会長からご挨拶を賜りました。続いて会員の舘野さんによる食前の祈り、上原会長による乾杯の音頭で会食・懇談に入りました。
久しぶりの再会となりましたので、どのテーブルも大いに盛り上がりました。また、新入会員・初参加者による自己紹介が行われ、仕事や学生時代のこと、会への期待等をお話しいただきました。
締めは応援団 OB の堀内幹事、星副会長、加藤幹事、弘永さんによる校歌・応援歌で大変盛り上がり、最後は孫幹事長による閉会挨拶で終了しました。















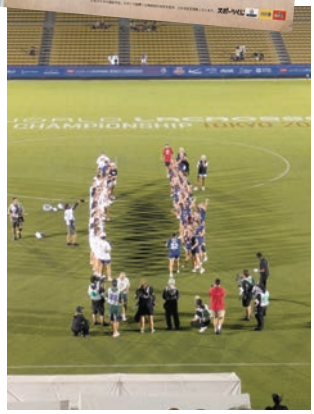
ワールドラクロス女子世界選手権大会　観戦





７月 31 日秩父宮ラグビー場で湘南立教会、青葉立教会の仲間とアメリカ対イスラエルの準決勝を観戦しました。立教大学体育会 OB・OG クラブ副会長（ジェンダー推進担当）であり、体育会女子ラクロス部ＧＭの坂口香美さんの諸手配、案内、解説と、みなさん女子ラクロス部の「ULTIMATES」のロゴ入りのＴシャツを着て、また少しアルコールも入って楽しく観戦できました。ラクロス発祥の国、アメリカの大勝でした。日本チームはすでに準々決勝で４対５でカナダに惜敗しましたが、立教大学 OG が５名も選出されています。日本対カナダ戦は数日前、TV 観戦でしたが、スタンドの『立教から世界へ』の横断幕が印象的でしたね。





交流を深めた BBQ 大会



BBQ 大会を９月 12 日（土）山下公園　THE WHARF HOUSE にて開催しました。今年も 30 名近くの方々にご参加して頂きました。

９月としては少し肌寒い中でしたが、山下公園からみなとみらい・大桟橋を臨む素晴らしいロケーションで食事とお酒を楽しめる時間を過ごすことができました。実は水辺で寛げる足湯もあるようですので、次回こちらで開催するときはぜひ利用してみたいと思います。





今回が初参加となる方は、会員のご紹介だったりホームページを見て参加してくださったりと年々輪が広がっています。久しぶりに参加されたという方もいらしてとてもうれしく思います。
また今年も湘南立教会、よこはま青葉立教会からご参加くださいました。いつもご参加くださり本当にありがとうございます！幅広い年代の皆さまが、年齢の垣根を越え交流することができ大変盛り上がりました。





BBQ 企画は青年部が中心となりますが、世代にとらわれず多くの方にご参加いただける企画として来年以降もずっと続けていきたいと思います。会の垣根を越えて、初めての方にも気軽に楽しんで頂ける会を目指しています。
今回ご参加の方はもちろん、ご参加できなかった方も次回以降もぜひご一緒に楽しみましょう！

（青年部　角）



東京六大学野球秋のリーグ戦応援　立教スポーツを応援する会







９月19日小雨降る神宮球場、立教対法政戦、応援席で声援を送りました。試合は法政のペース。
立教はタイムリーが出ず歯がゆいゲーム展開でしたが、８回やっと、１点差まで追い上げ、それ行け９回逆転だ、と応援も熱を帯びてきたのもつかの間、満塁弾などで６点取られ、結局大敗でした。次回に期待しつつ、残念会でメました。





女子ラクロス応援　立教スポーツを応援する会







９月26日小雨にけむる新座キャンパス球技場、湘南立教会の仲間と女子ラクロス関東リーグ、対東大戦を応援に行ってきました。雨のなかでも、プレー中絶え間なく続く、選手たちへの声援に圧倒されました。試合は８対２で立教の勝利。Ａグループ首位でファイナル４（準決勝）へ進出です。試合後、選手、応援に来ていた父母、立教関係者、大きな輪になり肩を組んで第一応援歌を声たからかに歌いました。勝利の美酒は志木の駅前の居酒屋で。なお､10月18日､ホームカミングデー当日、ファイナル（決勝）にむけてＢグループ２位の明治と戦います。





聴く会　横浜 JAZZ PROMENADE 2026 街角ライブをたのしみました





横浜の様々な場所に音楽があふれる「横浜 JAZZ PROMENADE」の季節がやってまいりました。
昨年同様、今年も、音楽好きのおっさん連中８名、みなとみらい地区で街角ライブをぶらりぶらり聴いて廻りました。ビッグバンド、ラテン系バンド、コンボスタイル、トリオ、ボーカルあり、などいろいろなスタイルのジャズを楽しみました。余韻残る中、野毛で一杯やってお開きになりました。







箱根駅伝予選会応援　立教スポーツを応援する会



10 月 17 日、第 103 回東京箱根間往復大学駅伝競走の予選会に湘南立教会の仕立てたバスで応援に行きました。各校のランナーのレベルアップは著しく、応援もむなしく、残念ながら 13 位という結果で、来年正月の本戦出場の切符は取れませんでした。
この悔しさをステップに次期本戦再出場を目指して、我々も声援を送りましょう。
予選会後の残念会は盛り上がりました。







ホームカミングデーに出店







10 月 18 日（日）、池袋キャンパスにてホームカミングデーが開催されました。秋晴れの気持ちよい天候に恵まれ、キャンパスは多くの来場者で賑わいました。横浜立教会としては、オープンマーケット出店は 5 回目ですが、横浜ビールとポップコーンを販売、おかげさまで多くの皆様にお立ち寄りいただきました。母校に集う卒業生や関係者の皆様と交流しながら、横浜立教会の活動を知っていただくよい機会となりました。今後もこのような機会を通じて、校友同士のつながりを深め横浜立教会を盛り上げていきたいと思います。ご来店いただいた皆様、有難うございました。お手伝いの皆様、お疲れ様でした。













日本の働くお母さんを元気にしたい！！
家事の負担を減らすことで忙しいあなたを応援します

コインランドリーマンマチャオ　横浜岡津町店　神奈川県横浜市泉区岡津町241-1
コインランドリーマンマチャオ　鶴ヶ峰店　神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰本町2-2-1





立教大学體育會応援團　第54代團長
昭和61年 経営学科卒　堀内 毅士

MINATO PUMP
港ポンプ工業株式会社



代表取締役社長
鈴木　紀子

〒221-0045
神奈川県横浜市神奈川区神奈川2-5-10
045-441-7835 FAX 045-441-6522
noriko@minatopump.co.jp https://minatopump.co.jp/





横浜立教会を応援します。

横浜で創業94年
酒の島崎は
横浜立教会を応援します

島崎株式会社

横浜市神奈川区台町11-19
電話：045-311-9861
HP：https://sake-shimazaki.com/
代表取締役　島崎尚己1986法学部卒
取締役　　島崎圭司1988社会学部卒





建物内外装工事

星通商株式会社

代表取締役　星　淳一

横浜市中区曙町５－６３－１０
TEL:045-251-3864　携帯:090-3144-3169
mail:j-hoshi@hoshi-yokohama.com

昭和 62 年　経済学部　経済学科卒　体育会応援団
横浜立教会副会長
立教大学応援団 OB・OG 会会長

店舗内装工事・マンションリフォーム工事・雨漏り改修工事を得意にしています

神奈川県知事（7）第２００５３号
（公社）全国宅地建物取引業保証協会会員
（公社）神奈川県宅地建物取引業協会会員

横浜立教会を応援します。

不動産のことならなんでもご相談ください
相談無料　セカンドオピニオン歓迎

有限会社　恵幸　KEIKOU

代表取締役　中山　裕　昭和６２年 法学部 法学科卒

〒252-0312 相模原市南区相南四丁目１１番５号 ＭＡＰ相南１０５
TEL：042-741-9393 FAX: 042-741-3420 E-mail: nakayama777@ac.auone-net.jp